

日本語教育学研究と学習者言語研究のクロスポイント

言語教育のための統計基礎



島田めぐみ氏
(日本大学)

2019年2月8日(金)16:00~17:30 (終了後茶話会あり)
東京外国語大学留学生日本語教育センター 103教室

【島田先生からのメッセージ】

昨今、日本語教育分野においても統計処理を用いる研究が増えてきました。しかし、どのように統計手法を選んだらいいのか、計算結果をどのように解釈したらいいのか、どのように報告するべきか、これらのことを正しく理解していないと、誤った報告をしてしまう可能性があります。この講演では、相関、 t 検定、 χ^2 検定などの統計手法を用いるにあたり、どのようなことに留意が必要かということ、日本語教育研究を例に取りながらお話しします。

参加無料 | どなたでもご参加いただけます
東外大以外からのご参加も大歓迎です☺
お申込みはこちらから <https://goo.gl/2jjnmk>

2/8島田めぐみ先生



◆第二言語習得研究および日本語教育研究に取り組みたいと考えている方にむけて、「研究を進めていくうえで考えたいこと、知っておきたいこと」について、2018年12月から2019年3月まで、毎月1回を目安に様々な先生方にレクチャーをしていただきます。イベントでは参加者の方にも積極的にご発言いただくようにしたいと思います。多くの学生さんにお越しいただけたら嬉しいです。